

4 大学院学生の学業成績基準

研究科	学業成績基準
全研究科共通	<p>学力評点の順位を付ける対象学生数が1名の場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 第1年次 本人の所属する研究科における入学試験等の成績により研究科長が学業優秀であると認めた者 2 第2年次 各研究科で定める標準修得単位数を修得し、かつ、修得した授業科目の学力評点により研究科長が学業優秀であると認めた者
水産・環境科学総合研究科（博士前期2年の課程）	<p>[水産学専攻]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 第1年次 出身大学等において修得した全科目の学力評点が上位2分の1以上の者又は入学試験の成績が上位2分の1以上の者。ただし、同点者が複数の場合は、該当者全員を含むものとする。 学力評点 = (A以上の単位数×3+Bの単位数×2+Cの単位数×1) ÷ 総修得単位数 2 第2年次 第1年次末までに標準修得単位数（12単位）を修得し、かつ、修得した授業科目のうち標準修得単位数（12単位）に相当する成績評価上位科目の学力評点の順位が上位2分の1以上の者。ただし、同点者が複数の場合は、該当者全員を含むものとする。 学力評点 = (A以上の単位数×3+Bの単位数×2+Cの単位数×1) ÷ 標準修得単位数 <p>[環境科学専攻]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 第1年次 出身大学等において修得した全科目の学力評点が上位2分の1以上の者又は入学試験の成績が上位2分の1以上の者。ただし、同点者が複数の場合は、該当者全員を含むものとする。 2 第2年次前期 第1年次末までに標準修得単位数（12単位）を修得し、かつ、修得した授業科目のうち標準修得単位数（12単位）に相当する成績評価上位科目の学力評点の順位が上位2分の1以上の者。ただし、同点者が複数の場合は、該当者全員を含むものとする。 3 第2年次後期 第2年次前期までに標準修得単位数（12単位）を修得し、かつ、修得した授業科目のうち標準修得単位数（12単位）に相当する成績評価上位科目の学力評点の順位が上位2分の1以上の者。ただし、同点者が複数の場合は、該当者全員を含むものとする。 4 長期履修を認められた者については、各年次において以下の標準履修単位数を修得し、かつ、修得した授業科目のうち標準取得単位数に相当する成績評価上位科目の学力評点の順位が上位2分の1以上の者。ただし、同点者が複数の場合は、該当者全員を含むものとする。

- (1) 長期履修の期間が2年半及び3年間の者
- ①第1年次 上記1と同じ。
 - ②第2年次 (在学期間2年目) 1年次末までに8単位
 - ③第2年次 (在学期間3年目) ②の年次の末までに12単位

- (2) 長期履修の期間が3年半及び4年間の者
- ①第1年次 上記1と同じ
 - ②第2年次 (在学期間2年目) 1年次末までに6単位
 - ③第2年次 (在学期間3年目) ②の年次の末までに8単位
 - ④第2年次 (在学期間4年目) ③の年次の末までに12単位

5 学力評点の算出方法

学力評点の算出方法は、次のとおりとする。なお、学力評点は小数点以下第2位を四捨五入する。

第1年次

$$\text{学力評点} = \frac{\text{A以上の単位数} \times 3 + \text{Bの単位数} \times 2 + \text{Cの単位数} \times 1}{\text{総修得単位数}}$$

第2年次～第3年次

$$\text{学力評点} = \frac{\text{A以上の単位数} \times 3 + \text{Bの単位数} \times 2 + \text{Cの単位数} \times 1}{\text{標準修得単位数}}$$

〔環境海洋資源学専攻〕

1 第1年次

出身大学院等において修得した全ての科目の学力評点が上位2分の1以上の者又は入学試験あるいは進学者選考時の学力検査の成績（選抜方法別）が上位2分の1以上の者。ただし、同点者が複数の場合は、該当者全員を含むものとする。

2 第2年次

第1年次末までに標準修得単位数（8単位）を修得し、かつ、修得した授業科目のうち標準修得単位数（8単位）に相当する成績評価上位科目の学力評点の順位が上位2分の1以上の者。（同点者が複数の場合は、該当者全員を含むものとする。）

3 第3年次

第2年次末までに標準修得単位数（12単位）を修得し、かつ、修得した授業科目のうち標準修得単位数（12単位）に相当する成績評価上位科目の学力評点の順位が上位2分の1以上の者。（同点者が複数の場合は、該当者全員を含むものとする。）

4 学力評点の算出方法

学力評点の算出方法は、次のとおりとする。なお、学力評点は小数点以下第2位を四捨五入する。

第1年次

$$\text{学力評点} = \frac{\text{A以上の単位数} \times 3 + \text{Bの単位数} \times 2 + \text{Cの単位数} \times 1}{\text{総修得単位数}}$$

第2年次

$$\text{学力評点} = \frac{\text{A以上の単位数} \times 3 + \text{Bの単位数} \times 2 + \text{Cの単位数} \times 1}{\text{標準修得単位数}}$$

[海洋フィールド生命科学専攻]

1 第1年次

出身大学等において修得した全科目の学力評点が上位2分の1以上の者又は入学試験の成績が上位2分の1以上の者。ただし、同点者が複数の場合は、該当者全員を含むものとする。

2 第2年次

第1年次末までに、標準修得単位数（14単位）を修得し、かつ、修得した授業科目のうち標準修得単位数（14単位）に相当する成績評価上位科目の学力評点の順位が上位2分の1以上の者。ただし、同点者が複数の場合は、該当者全員を含むものとする。

3 第3年次

第2年次末までに、標準修得単位数（30単位）を修得し、かつ、中間審査に合格しているもののうち、修得した授業科目のうち標準修得単位数（30単位）に相当する成績評価上位科目の学力評点の順位が上位2分の1以上の者。ただし、同点者が複数の場合は、該当者全員を含むものとする。

4 第4年次

第3年次末までに修得した授業科目のうち、30単位に相当する成績評価上位科目の学力評点の順位が上位2分の1以上の者。ただし、同点者が複数の場合は、該当者全員を含むものとする。

5 第5年次

第4年次末までに修得した授業科目のうち、30単位に相当する成績評価上位科目の学力評点の順位が上位2分の1以上の者。ただし、同点者が複数の場合は、該当者全員を含むものとする。

6 学力評点の算出方法

学力評点の算出方法は、次のとおりとする。なお、学力評点は小数点以下第2位を四捨五入する。

第1年次

$$\text{学力評点} = \frac{A \text{ 以上の単位数} \times 3 + B \text{ 以上の単位数} \times 2 + C \text{ の単位数} \times 1}{\text{総修得単位数}}$$

第2年次, 第3年次

$$\text{学力評点} = \frac{A \text{ 以上の単位数} \times 3 + B \text{ 以上の単位数} \times 2 + C \text{ の単位数} \times 1}{\text{標準修得単位数}}$$

第4年次, 第5年次

$$\text{学力評点} = \frac{A \text{ 以上の単位数} \times 3 + B \text{ の単位数} \times 2 + C \text{ の単位数} \times 1}{30 \text{ 単位}}$$